問5 書籍の卸売業者の受注システムに関する次の記述を読んで、設問1,2に答えよ。

書籍の卸売業者の受注システム開発のために、オブジェクトを抽出し、その関係を 示すオブジェクト図を作成し、それを基にクラス図を作成することにした。

〔受注業務の説明〕

(1) 得意先から注文を受けると、受注伝票に受注日、得意先と注文された商品の商品名などを記入する。受注伝票の例を図1に示す。

受注伝票							
受治	受注番号 12345		得意先P書店		受注日 20110920		
	No	商品番号	商品名	単価	数量	小計	
İ	1	5001	UML入門	2,000	2	4,000	
	2	5011	XML(上)	2,500	1	2,500	
	3	6001	XMLセット	5,940	1	5,940	
	4						
	:		:	:	:	:	
	10						
					合計	12,440	

図1 受注伝票の例

(2) 商品には、単独商品とセット商品がある。セット商品は、2種類以上の単独商品を組み合せたものであり、セット商品としての商品名をもつ。セット商品の価格は、そのセットを構成する単独商品の価格の合計から1%割り引かれる。一度の注文では、10種類を超える商品は注文できない。

受注業務のシステム化に当たり、システム化対象となる主なオブジェクトとその主 な属性を抽出し、複数のオブジェクト図を作成した。その一つを図2に示す。

図 2 は、P 書店から"UML 入門"を 2 冊、"XML(上)"を 1 冊、"XML(上)"と"XML(下)"のセット商品"XMLセット"を 1 セット受注したときのオブジェクト図である。

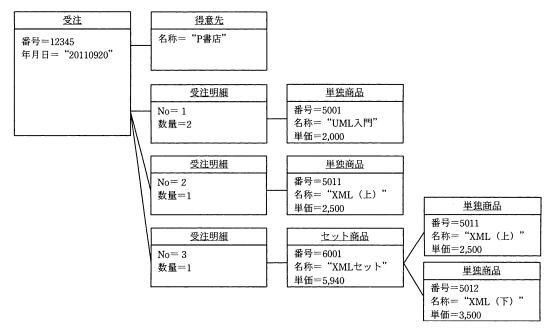
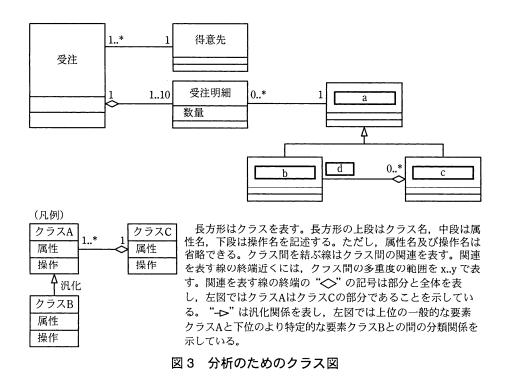


図 2 オブジェクト図

次に、クラス抽出と多重度を検討して、図3に示す分析のためのクラス図を作成した。多重度とは、一方のクラスの一つのオブジェクトに対して接続されている、他方のクラスのオブジェクトの個数を示すものである。

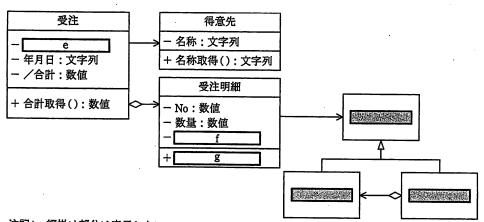


- 22 -

設問 1 図3の に入れる正しい答えを、解答群の中から選べ。 a~cに関する解答群 ア 商品 イ 商品番号 ウ 受注者 工 受注伝票 オ セット商品 力 単独商品 dに関する解答群 ア 0 イ 0..* ウ 1 エ 1..10 才 1..* 力 2

設問2 図3に基づいて、各クラスに必要な属性と操作を検討した。受注には年月日、合計などを保持し、受注明細には No、数量などを保持することにした。また、受注の合計は、受注明細ごとの金額を求めてから算出することにした。

全てのクラスの属性と操作を検討した結果から、図4に示す設計のためのクラス図を作成した。図4中の に入れる正しい答えを、解答群の中から選べ。



注記1 網掛け部分は表示しない。 注記2 多重度は省略する。

(凡例)

キ 2..*

クラスA 一属性 一/属性 +操作 属性名の前にある"/"は,派生要素であることを示している。すなわち,この 属性の値は他の属性から計算できる。

属性と操作の前にある"+"は、全てのクラスから参照可能であることを示し、 "-"は自分自身のクラスからだけ参照可能であることを示している。

図4 設計のためのクラス図

eに関する解答群

ア 商品番号:文字列 イ 商品名:文字列 ウ セット商品名:文字列

工 番号:数值 才 名称:文字列

fに関する解答群

ア / 小計: 数値 イ 商品名: 文字列 ウ 年月日: 文字列

工 名称:文字列

gに関する解答群

ア 受注日取得():文字列 イ 小計取得():数値 ウ 数量取得():数値

工 単価取得():数值 才 名称取得():文字列